

見逃し配信

鶴見川流域の治水対策 100年

～総合治水から流域治水へ～(リモート学習会)

5月15日は総合治水の日。改めてその意味を考える学習会を実施しました。

昨年、100周年を迎えた鶴見川期成同盟会が辿った足跡を振り返る鼎談をしました。今年3月末には、鼎談の内容も追記した「鶴見川水害予防組合史 補増復刻版」が出版され、さらにYOUテレビでは「横浜ミストリー 鶴見川治水100年～総合治水から流域治水へ～」という映像を作成しました。復刻版も映像も水マス推進サポーターが制作されました。鶴見川流域総合治水や鶴見川流域水マスタープランへの理解を進めるうえで、貴重な資料となりました。

復刻版と映像をもとに、昨年鼎談をされたお三方やYOUテレビの映像制作者を中心にコメントをいただきながら、総合治水から流域治水への意味を共有し、私たちがくらす鶴見川流域の危機や未来を考えていきましょう。

日時：見逃し配信 5月20(金)～6月20日(月)

学習会実施日 2022年5月15日(日) 13:30～15:30

対象：大人 / 参加費：無料

コメンテーター

飯田助知氏：鶴見川改修期成同盟会100年の歴史を知る飯田家の現当主
綱島市民の森愛護会代表

平井誠二氏：地域歴史研究者、公益財団法人大倉精神文化研究所理事長

岸由二氏：鶴見川下流水害体験者、慶應義塾大学名誉教授

ドラゴンウォッチの会代表(水マス推進サポーター)

申し込み：以下のフォームあるいはQRコードからお申込みください

URL <https://forms.gle/VZcmicF5ry8kfuqF9>

主催：鶴見川流域水協議会 / 協力：YOUテレビ株式会社

【実施担当・お問合せ先】NPO法人鶴見川流域ネットワーク

平日 10:00～17:00 当日連絡先 080-5405-9742 TEL: 045-546-4337 FAX: 045-546-4344

Email: office@tr-net.gr.jp

鶴見川流域はバクの形



申込みはこちらから

鶴見川流域水マスタープラン(水マス)

鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらすことができる市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です。

水マス推進サポーター

水マスを推進する市民や企業のこと。



復刻本と映像

で100年の歴史を
振り返り、未来を語る



岸由二氏
慶應義塾大学名誉教授
鶴見川の水害体験者



飯田助知氏
同盟会を推進してきた
飯田家現当主



平井誠二氏
大倉精神文化研究所
地域歴史研究者

コメンテーター